

問1 三重県の伊勢平野にあり、古くから多くの参拝客を集めている神社を何という？

1. 出雲大社                      2. 伊勢神宮                      3. 厳島神社                      4. 日光東照宮

問2 淀川の源流であり、近畿地方の生活や工業に欠かせない、日本最大の湖を何という？

1. 霞ヶ浦                      2. 猪苗代湖                      3. 琵琶湖                      4. サロマ湖

問3 和歌山県で、温暖な気候を生かして段々畑で生産される、日本有数の生産量を誇る果実を何という？

1. さくらんぼ                      2. ぶどう                      3. みかん                      4. りんご

問4 大阪などの大都市で働く人が住み、昼間は中心部へ通勤・通学する住宅地が集まる地域を何という？

1. 工業地域                      2. ベッドタウン                      3. 政令指定都市                      4. 過疎地域

問5 淀川が京阪神大都市圏の人々に供給している、調理や洗濯、風呂などに使われる水を何という？

1. 工業用水                      2. 農業用水                      3. 生活用水                      4. 発電用水

問6 奈良盆地のように、海から離れているために夏と冬、昼と夜の気温差が大きい気候を何という？

1. 日本海側気候                      2. 瀬戸内海式気候                      3. 太平洋側気候                      4. 内陸性気候

問7 兵庫県南部に位置する国際的な貿易港で、阪神工業地帯の発展を支えた港を何という？

1. 大阪港                      2. 横浜港                      3. 神戸港                      4. 名古屋港

問8 大阪府にある、空の玄関口として整備されている国際空港を何という？

1. 大阪国際空港                      2. 福岡空港                      3. 成田国際空港                      4. 関西国際空港

問9 周囲の地殻変動によって土地が沈み込み、その影響でできた非常に歴史の古い湖を何という？

1. 断層湖                      2. 海跡湖                      3. カルデラ湖                      4. 堰止湖

問10 和歌山県の面積の大部分を占め、急峻な地形が特徴の山地を何という？

1. 飛騨山脈                      2. 木曾山脈                      3. 紀伊山地                      4. 赤石山脈

問11 三重県の北部に広がり、四日市市を中心に石油化学コンビナートが形成されている工業地帯を何という？

1. 中京工業地帯                      2. 阪神工業地帯                      3. 京浜工業地帯                      4. 北九州工業地帯

問12 大阪府にある、聖徳太子によって建立されたとされる日本最古の官寺を何という？

1. 法隆寺                      2. 東大寺                      3. 四天王寺                      4. 薬師寺

問13 琵琶湖から流れ出て、京都府や大阪府の重要な水資源となっている川を何という？

1. 利根川                      2. 信濃川                      3. 吉野川                      4. 淀川

問14 古くから淀川を利用して、京都と大阪の間で物資を船で運搬した交通網のことを何という？

1. 航空輸送                      2. 水運                      3. 自動車輸送                      4. 鉄道輸送

問15 紀伊山地のような山間部において、年間を通して降水量が多い気候を何という？

1. 多雨                      2. 少雨                      3. 冷涼                      4. 乾燥

問16 兵庫県の伝統産業として知られ、主に西脇市周辺で作られている綿織物を何という？

1. 播州織                      2. 久留米絨                      3. 結城紬                      4. 西陣織

## 答え合わせ・解説

問1	答え 2 伊勢神宮	伊勢神宮は、皇室の祖神である天照大御神をまつる「内宮」と、衣食住の神をまつる「外宮」などを中心とした神社の総称です。特に江戸時代には「お伊勢参り」が大ブームとなり、全国から庶民が訪れました。広大な森の中に社殿が建てられており、日本の伝統的な建築様式である「唯一神明造」で知られています。
問2	答え 3 琵琶湖	「琵琶湖」は滋賀県にある日本最大の湖です。その広大な面積は、周辺の気候を穏やかに保つ働きもあります。琵琶湖から唯一流れ出る川が淀川であり、琵琶湖は近畿地方の人々の生活用水や工業用水、農業用水を供給する重要な水源として「近畿の水がめ」と呼ばれています。
問3	答え 3 みかん	特に日照時間が長い斜面を利用した段々畑での栽培が盛んです。果実が日光をしっかりと浴びることで、糖度が高く良質なみかんが育ちます。このため、日本でも屈指の産地として有名です。
問4	答え 2 ベッドタウン	交通網の発達に伴い、都市郊外や周辺自治体に大規模な住宅団地が作られました。夜は家で眠り（ベッド）、日中は都市部へ働きに出るという生活圏が定着したため、このように呼ばれるようになりました。
問5	答え 3 生活用水	「生活用水」とは、家庭での炊事、洗濯、入浴、清掃など、日常生活のために使用される水のことです。淀川は、上流の琵琶湖からの水を安定して供給することで、大阪や京都、兵庫といった京阪神大都市圏の数百万人の市民の健康な生活を支えています。
問6	答え 4 内陸性気候	海は温度が変化しにくいので、沿岸部は年間を通して気温が安定しますが、内陸部は陸地の影響を強く受けます。そのため、夏は酷暑で冬は寒さが厳しいという大きな気温の変化が特徴です。
問7	答え 3 神戸港	六甲山の山地と海との狭い平地を活用して、大規模な港湾施設や工業地帯が整備されました。これにより鉄鋼業や造船業、機械工業が急速に発達し、日本の経済成長を支える中心地となりました。
問8	答え 1 大阪国際空港	大阪国際空港は、通称「伊丹空港」とも呼ばれます。かつては国際線の中心でしたが、現在は主に国内線の拠点として利用されています。滑走路が住宅街に近いという特徴があるため、騒音対策などの環境への配慮が重視されてきました。
問9	答え 1 断層湖	「断層湖」とは、地殻の断層運動に伴って地盤が沈下したり、隆起したりしたことで形成された窪地に水が溜まってできた湖のことです。琵琶湖は数百万年以上前から存在する「古代湖」の一つであり、その形成には激しい断層活動が深く関わっています。
問10	答え 3 紀伊山地	和歌山県の面積の約8割を占めています。太平洋からの湿った風がこの山地にぶつかるため、年間降水量が非常に多く、豊かな森林と川を育んでいます。古くからの信仰の道としても知られています。
問11	答え 1 中京工業地帯	中京工業地帯は、愛知県を中心とし、三重県の北部までを含みます。四日市市は特に有名で、石油化学コンビナートが集積し、石油製品の生産拠点となっています。自動車産業の集積が非常に強く、日本の輸出を支える重要な地域として知られています。
問12	答え 3 四天王寺	この寺は、日本で最も古い歴史を持つ官寺（国家が管理する寺院）として知られています。仏教文化の普及だけでなく、悲田院や敬田院など、現在の福祉や医療にあたる施設を併設したことで有名です。
問13	答え 4 淀川	琵琶湖から流れ出る瀬田川が、宇治川、桂川、木津川と合流して「淀川」となります。滋賀県から京都府を通り、大阪平野を抜けて大阪湾に注ぎます。流域には大都市が密集しているため、これらの住民にとって貴重な飲料水や生活用水を供給する重要な川となっています。
問14	答え 2 水運	「水運」とは、河川や湖、海を船で通って人や物を運ぶ交通方法のことです。淀川は、京都と大阪を結ぶ主要な大動脈であり、上方（京都・大阪）の物産を運ぶための重要なルートとして、多くの高瀬舟などが往来しました。米や酒などの特産品がこの川を通して運ばれたことで、流域は経済的に大きく発展しました。
問15	答え 1 多雨	「多雨」とは、年間降水量が非常に多い気候の状態を指します。紀伊山地は険しい地形とこの多雨な気候の影響で、古くからスギやヒノキなどの良質な木材を育てる「林業」が発達してきました。
問16	答え 1 播州織	あらかじめ糸を染めてから織る「先染め」という技法が最大の特徴で、色鮮やかな模様や肌触りの良さが評価されています。かつてはハンカチやシャツの生地として全国的なシェアを誇っていました。